

財団活動紹介

平成18年度も当財団では、琵琶湖の環境保全や温暖化対策を中心に様々な事業を実施しました。
本年3月までに行われた主な事業をご紹介します。

12月 環境ボランティア・NPO育成事業

ヨシ刈りボランティアの育成を目的に、滋賀県、高島市と共催で、12月10日に「ヨシ刈りとヨシ笛を楽しもう」を実施いたしました。140名もの方々が参加され、午前中ヨシ刈りをし、午後にはヨシ笛の演奏を聞いたり、ヨシ笛の制作を行いました。



活動団体助成・後援事業

びわこ銀行からの寄付金を基に、地域における環境保全活動や自然保護に取り組んでいる16団体に対して助成を行いました。また、環境関係の7事業に対して後援を行いました。

1月



南湖水草刈取事業

琵琶湖南湖の水草の異常発生と湖流を円滑に流すために、漁船のマンガワによる刈取りを実施しました。



漂砂止め工

ヨシ群落造成事業

失われたヨシ群落を取り戻すために、琵琶湖北地方に自然再生を促す漂砂止め工および消波提工を施工しました。

7~2月 外来魚回収事業

「琵琶湖ルール」による外来魚のリリース防止を図るため、釣人等の協力により、ひろめよう券と交換で、琵琶湖から約21.4トンの外来魚を回収しました。また新たに河川から約1.2トンの外来魚を回収しました。



ひろめよう券

事業所対抗「省エネ・レース」事業

滋賀県下70の事業所が参加し、電気・ガス・水道各使用量の削減割合をレース形式で競争しました。70事業所中、63事業所で削減され、CO₂に換算すると約66トンが削減されました。(平成18年末現在)

お知らせ

株式会社びわこ銀行様より、滋賀の環境活動をしている市民団体への助成や地球温暖化防止対策などに役立ててほしいと、寄付金を贈呈していただきました。